グループ

講演をうけての感想	苫小牧市の現状はどうか	孤立を防ぐために現在実践していること	孤立を防ぐための課題は何か	課題を解決していくための方策	「やさしい街づくり」のため自分では何が出来るのか
・近所の向かいの方 認知力の低下(に) ~~[illegible]~~ ボランティアや介護の人が入っている人がいる. ・自分の体験の中にあったこともあり．色々反省すべきこともあり．今後に生かしたい ・しょうげき的な事．最後にお墓に入る時の事．証明がないと入れない件 ・民生委員としてお手伝いを申し出しも拒否するケース 例）ご夫婦のうち妻が先立ってしまった。残されたご主人にサービスをすすめたが拒否と言われた。「助けてほしい」と包括センターに依頼し救急搬送されて1週間で亡くなった方がいた．なかなか「助けて」という言葉が出せなかったのかなと思った．もう少し早く気がついてあげれば良かった。民生委員が入っていて孤独死 自宅死をさけられたのでは。 テレビの世界 76ではない ・サービスをすすめてもお金を使いたくない人もいる ・病院側で退院する患者さんが必要なサービスをすすめても拒否される人も結構いる. ・病院（医療）側でできる事．民生委員さんができる事．ボランティアさんができる事．それぞれちがう。それぞれの立場の限界があるがお互いに補完しあって1人の人を支えていくことが必要.	・~~[illegible]~~何ヶ所の施設にかかわっている．施設によって様々．差がある事に気がつき かっとう. ・傾聴ボランティア 利用者さんの話を聞く 毎回同じ話をする人も多い ・ボランティアをやってて良かった事．感謝されるとうれしい 次がんばろうと思う ・仕事ではなく．~~民生委員さん~~ のモチベーションの保ち方 かかわりの中で少しずつ気もちがうちとけて笑顔がみられたり．施設に入った人もいる．心を閉ざしていた人が変化してくるのがわかるとうれしい ― 時間がかかる ・拒否する人達へのアプローチ．時々状況をみて足を運ぶこと 相手のタイミングをみながら ~~[illegible]~~ 距離を縮めていく． 時間をかけて？ ・~~仕事~~の ・知らないうちに入院した人に対して情報があればよい．知らなければどうなったか気がかり．退院の時に知らせてくれたら．その後のサポートができる. ・最初は嫌な顔しても．徐々に心を開いてくれる 身近なこと 他人事ではない.	→ ボランティア後 "ありがとう"と感謝を必ず言ってくる.		お互いにできることできない事を理解して連携していく事が大切. ⇓ * 役割分担 * ~~あ~~さまざまな立場の ・民生委員 ・ボランティア を含めた できること．できないことを共有することから. ・居場所 ・役割をつくる	・あいさつが大切 ・「ありがとう」の一言が大切 自分でも必ず帰りに相手に言うようにしている